

農業者による抗議活動に関する注意喚起（継続）

2025年12月10日
在ギリシャ日本国大使館

○農業者による政府への抗議活動がギリシャ全土に広がっており、各地の高速道路や空港等が抗議者やトラクターにより封鎖されるなど、影響が続いています。

○警察との衝突も発生しており、緊張が高まっています。報道等で最新情報の入手に努め、抗議活動に遭遇した際は速やかにその場を離れるなど、不測の事態に巻き込まれないよう引き続き十分注意してください。

報道等によると、本日10日（水）現在、主に次の抗議活動が行われています：

- ・アテネー・テサロニキ間（テサリア県ニケア市近辺など複数地点）、イピロス・マケドニア・トラキア間（東マケドニア・トラキア県クサンシ市近辺など複数地点）、アテネー・パトラ間高速道路（複数地点）などが封鎖されており、通常ルートからの迂回が必要です。また、抗議者の一部は状況によっては迂回ルートも封鎖する可能性を示しています。
- ・テサリア県ボロス市の港湾周辺に抗議者が集中し、港湾封鎖の構えを見せています。これに対し、警察隊も集結しています。
- ・北マケドニア、ブルガリア、トルコへの国境通過地点では、貨物トラックに対する一時的な封鎖が行われています。抗議者は普通自動車の通行は妨げないとしていますが、地点によっては封鎖が長時間に及び、普通自動車も迂回が必要となる場合があります。
- ・クレタ島イラクリオン市国際空港（Irakleio - Nikos Kazantzakis AIRPORT）では、8日から滑走路等が抗議者により封鎖されていましたが、9日に解除されたとのことです。
- ・クレタ島ハニア市国際空港（Chania - Ioannis Daskalakis AIRPORT）では、現在も抗議者が空港敷地内に留まっているものの、現時点では航空便の運航に影響はないとのことです。

※道路等の封鎖は流動的です。外出の際は最新情報を確認してください。

（参考）

- ・ギリシャ警察サイト「封鎖地点・迂回ルートリスト」（ギリシャ語）
<https://www.astynomia.gr/kykloforiakes-rythmiseis-logo-agrotikon-kinitopoiiseon/>
- ・ギリシャ警察電話「100番」：最新の交通情報を提供

在ギリシャ日本国大使館（領事部）

Embassy of Japan in Greece

46, Ethnikis Antistasseos St., 15231 Halandri

電話：210-670-9910, 9911

メール：consular@at.mofa.go.jp

ホームページ：https://www.gr.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html